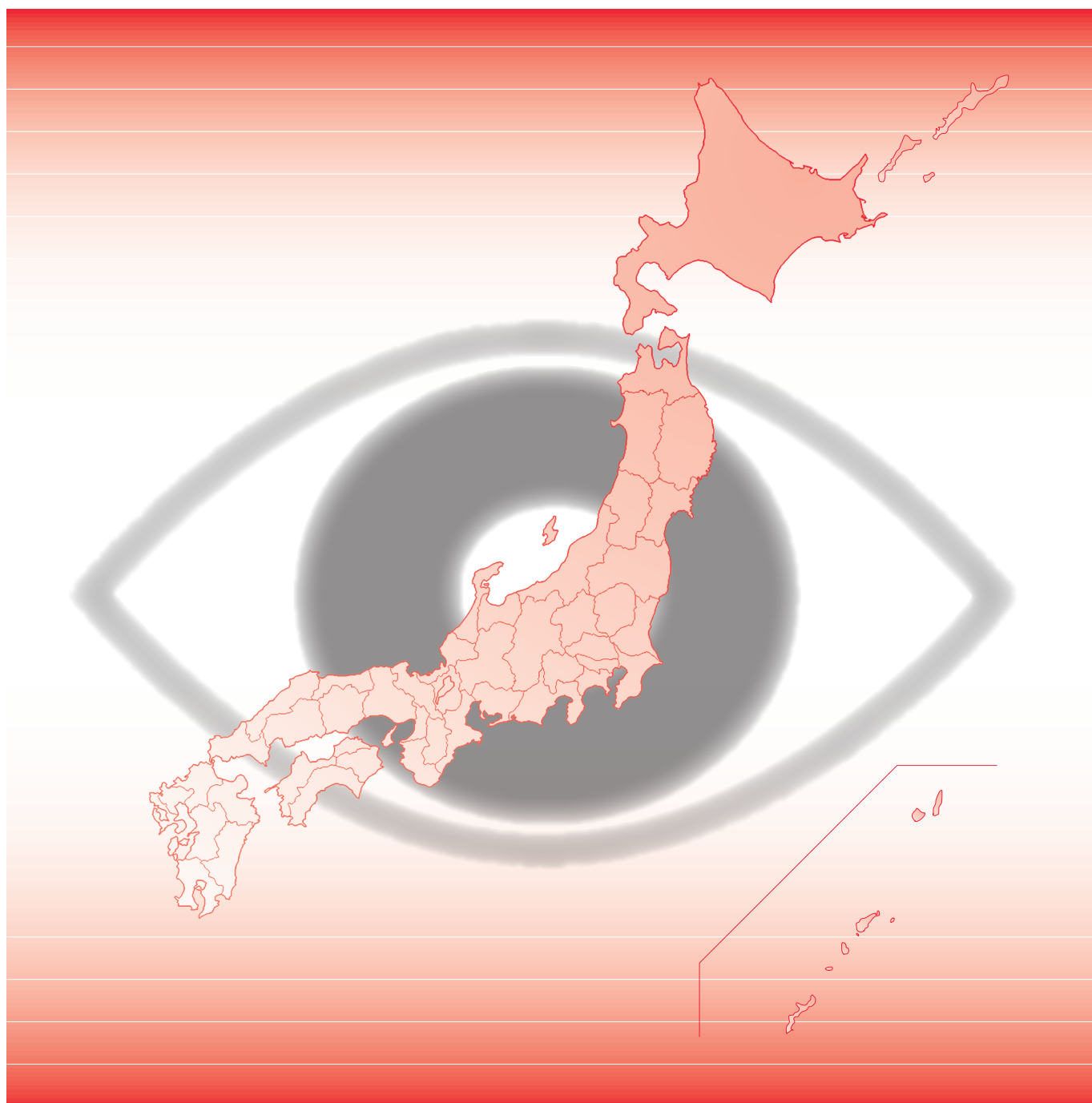


JEAS News

vol. **21**

2014 春号

SECURITY SHOW 2014 特集号



日本万引防止システム協会

JEAS News

第21号

目 次

新年ごあいさつ	日本万引防止システム協会 会長 山村 秀彦	1
ごあいさつ	経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課 課長 荒井 勝喜	3
SECURITY SHOW 2014について		4
15分勉強会について		4
第2回生体電磁環境に関するセミナーについて		5
業界で活躍する女性の紹介		5
「万引防止年間チャート」と「盗品のネット処分に関する調査」		6
新規加盟企業のご紹介	株式会社エイジス	6
日本万引き防止システム協会 会員専用ホームページについて		6
万引防止システム（EAS 機器） ご相談窓口について		6
～パブリシティ～		
一般社団法人全国信用金庫協会発行の「monthly 信用金庫」11月号		7
NPO 法人 全国万引犯罪防止機構制作の「地域の万引犯罪防止対策調査報告」		7
日本万引防止システム協会のご案内		8
日本万引防止システム協会 役職一覧・組織図		表 3
日本万引防止システム協会 会員名簿		表 4

万引きは窃盗罪です！！

刑法 235 条「窃盗罪」

10 年以下の懲役、もしくは、50 万円以下の罰金刑



新年ごあいさつ



日本万引防止システム協会（JEAS） 会長 山村 秀彦

平成26年が明け、1ヶ月が経ちました。

日本万引防止システム協会（略称 JEAS）は、お蔭様を持ちまして本年6月に設立13年目を迎えます。この間、会員の皆様をはじめ、関係省庁、関連団体の皆様のご支援とご協力をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

万引犯罪の状況ですが、昨年12月に発表された警察庁の統計によりますと平成25年1月～11月の刑法犯全体のうち、万引の占める割合が9.6%でした。平成2年の万引犯は約14万件で、刑法犯全体の4.8%だったものが、その後、14万～15万件程度で推移したため、刑法犯が減り続ける中で、相対的に万引き犯の占める割合が高まっています。平成24年の万引の検挙者のうち、高齢者は28.9%で、総人口に占める割合24.1%を上回りました。万引した品の平均額は、少年が5800円、成人（20～64歳）が1万4300円、高齢者が2600円。高齢者の場合、100円程度のおにぎりやパン、総菜などを万引きしたケースが目立ち、67.8%（12年）が食料品とのことです。

時を同じくして、昨年12月に開催された第9回東京万引き防止官民合同会議では「高齢者万引き調査・分析委員会（プロジェクト）」の発足が発表になりました。調査を担当される拓殖大学政経学部 守山正教授からは、エビデンスに基づく科学的な調査の必要性が提唱されました。すなわち、複数の地域、店舗での発生件数を比較し、どの地域、店舗、曜日、時間帯で、そのような品目に万引が多発しているか。逆に、どの店舗では万引が発生していなか、それはなぜかを調べることで対策が明確になります。具体的には、万引防止システム導入と活用、店舗のレイアウト、商品ディスプレイの方法、ガードマンの有無なども考察対象となる予定とのことです。当協会としてもその調査に協力し、次の4つの視点で、実行力のある万引対策の普及啓発を行って参ります。

1点目は、高齢万引者対策をハード面から支援します。

高齢万引者の多いスーパーマーケット協会やコンビニエンスは、EAS機器の導入が進んでいない業界です。同業界であってもEAS機器を導入している先進的なスーパーマーケットでは万引に起因する不明ロスが改善されています。今後はそのような事例を未導入店の企業経営者にご紹介していきたいと思います。

商店街の街頭防犯活動に関しては、関係機関の後押しや助成事業の対象となっているため、急ピッチで街頭防犯カメラの導入が進んでいます。残念ながらそれは店内の犯罪対策には役立つものではありません。万引で困っている店舗に関してはEAS機器や防犯カメラ導入に向けての新たな助成事業が必要と感じております。

2点目は、防犯効果を高める優良機器の普及、システム運用面の支援について。

昨年4月にEAS機器に関するタグの検知測定方法の統一基準を発表しました。7月には「万引きさせないTOKYOキャンペーン」の協賛企画として、「万引防止システム点検のお願い」制作し、ご利用ユーザーに配布しました。その中では、ハード対策を重点においた「10のチェック項目」と「万引防止システム&万引防止運用チェック表」をご紹介します、日常の点検に活用いただいています。現在、技術基準委員会では、ユーザーにさらに安心して、万引防止システムをご活用いただくための「優良防犯機器認定制度（仮称）」を検討しています。

3点目は、製・配・販が一体となったソースタギングが大きな潜在価値を生みます。

昨年、政策・研究委員会で、EAS機器の普及が進んでいない業界店舗にヒアリング調査を行ったところ、課題の一つとして管理タグの装着作業の店舗スタッフの負荷が問題であることが分かりました。米国では管理タグが装着されている商品の4割以上がソースタギングされたものです。EASにより万引を顕在化させロス削減を図り、さらにオープン陳列による販売増の手法は、欧米の経営者にとって極めて合理的で有効な経営改善手段として認知され、製・配・販が一体となったインフラ整備が進んでいます。その事例紹介として、3月6日に開催される日経セキュリティショー・ソリューションステージ「成長の明暗を分けるグローバル小売業のソースタギング（仮称）」に、ソースタギング推進委員会メンバーが登壇します。

4点目は、情報の共有化で、万引犯罪の拡大を防ぐ。そのための仕組み作りです。

総務委員会では、協会ホームページに会員専用サイトを設け、「万引犯罪の詳細な対策資料」や「機器の安全利用に向けた技術情報」など重要情報を蓄積しています。まずは協会員がそれらの情報を正しく理解し、ユーザーにご説明できるよう継続的な勉強会やセミナーを開催しております。その一環として、2月12日に「第2回生体電磁環境に関するセミナー」を開催しました。

さらに全国万引犯罪防止機構の「万引防止年間チャート制作」小委員会に、当協会として委員派遣し、対策情報の提供を行っております。

会議の中では、近隣に住む万引者対策とは別に、広域で犯行に及ぶ大量窃盗団対策について議論がなされました。対策を進めるための喫緊の課題として、「画像を適正に活用のためのガイドライン」が必要との意見が寄せられております。当協会としても関係機関のご協力をいただきながら、その制作に参画する所存です。

日本万引防止システム協会は、万引犯罪撲滅を目指す唯一のソリューション団体として、「万引犯罪をさせないお店作り」の推進を通じた地域社会の安全・安心の維持・向上こそ、「犯罪のない社会の実現」につながるとの信念の基を、所轄官庁はじめ関連諸団体のご支援をいただきながら活動して参ります。引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課
課長 荒井 勝喜

日本万引防止システム協会が、万引犯罪防止のソリューション事業者の団体として会員増強を図り、成長されてきていることは大変喜ばしいことであると同時に、現代的な社会経済問題の解決に関わる産業として必然的な流れであると拝察しております。

政府の成長戦略の一環として、当省においては、電波利用ビジネスの一層の活性化に資するため、防災用等のデジタル無線システムの整備支援等の実施や、限られた周波数を効率的に利用する技術の開発などを通じ、電波の更なる有効利用促進を図るとともに、新産業創出に向けての様々な施策を展開しているところです。

当省の統計調査によれば、小売業の急成長の原動力となったのは、昭和30年代中頃から一般化し始めたセルフサービス方式の導入にあるといえます。総合スーパー、食品スーパー、コンビニエンスストア、家電量販店、ホームセンター、ドラッグストアと多種多様な業態が覇を競う今日、万引犯罪も悪質化、組織化され、様々な機器やシステムの組み合わせで対応せざるを得ない事態となっていると伺っています。また、万引防止に関する体制も、小売業団体のみならず、警察当局、地方自治体、地域防犯団体、教育機関などとの連携関係の上で構築されなければなりません。

貴協会においては「ソースタギング推進委員会」を実働させ、小売業団体と具体的な打ち合わせを持たれているとのこと、誠に喜ばしい事の一語に尽きます。欧米及び東南アジアの流通業ではソースタギングが常識となっており、わが国としても、早急にその導入に向けた取組が必要な状況と伺っております。しかしながら、推進の過程では様々な困難が待ち受けていることと思います。製配販事業者の協調、コストの分担の仕組み、消費者の理解、警察当局の協力など、様々なハードルを乗り越えて、この取組を軌道に乗せてほしいと考えております。また、事業者の皆様におかれましては、ソースタギングの普及により、万引による販売ロスの軽減を通じて、適切な収益の確保を実現していただきたいと思います。

後を絶たない大量盗難や万引常習者対策のために、さまざまな商業施設で防犯画像の活用が進んでいます。犯罪予防を進めていく上で、画像認証などの技術開発と利用は不可欠のものになっております。小売業者のニーズに応え継続的な普及を図るには、システム販売者側も運用面のリスク対応やアカウントビリティ、そして関係法令への理解を深める必要があります。そのように運用面の強化を図ることでより強固なシステムが構築されると思います。日本ブランドが海外において高く評価されているのは、製品の品質の確かさですが、その確かさは、古来日本人が培ってきた高い精神性に裏打ちされたものだといえます。万引対策という難しいビジネスの中で磨いてこられた高い精神性と技術力が、防犯画像利用技術の中で、さらに大きく開花されることを祈念しております。

今後とも良いシステムを生み出し、世界から注目される業界に育っていただくことを期待しております。

SECURITY SHOW



日本万引防止システム協会（JEAS）は、2014年3月4日（火）～3月7日（金）の4日間、東京ビックサイトで開催される 第22回セキュリティ・安全管理総合展「SECURITY SHOW 2014」へブース出展（東3ホール SS3532）します。

今回は、日本万引防止システム協会の活動内容と共に、「社会総ぐるみで万引犯罪撲滅をめざそう」をコンセプトに、万引き対策の豊富なアプリケーションのご紹介を行ないます。

また、展示ブースに加え、セキュリティショーステージにて「成長の明暗を分けるグローバル小売業のソースタギング」と題して、特別セミナー（3月6日（木）14:20～14:50）を開催いたします。

欧米では製・配・販が一体となって、管理タグを商品の製造段階で商品に装填・内蔵するソースタギングという仕組みの導入が進み、流通ロスが飛躍的に改善しています。一方、国内では万引の認知件数が高止まりしているなか、ソースタギングへの期待感が高まっていることなどをディスカッション形式で、わかりやすくご紹介いたします。

来場者先着100名様に、冊子「地域の万引犯罪防止対策活動調査報告書」を進呈いたします。

日本万引防止システム協会 「15分勉強会」について

日本万引防止システム協会では、定期的に開催される理事会において、会員各社より、協会員のさらなるレベルアップのために、様々な情報をわかりやすく解説いただく勉強会を実施しております。

今までに開催した内容は、以下の様なものです。

- | | |
|---|---|
| 2013年3月27日 「顔認証システムに関する技術と活用」※ ¹ | 日本電気(株) 摺田氏 |
| 2013年5月9日 「最近の保安警備の状況」 | 国際警備(株) 森氏 |
| 2013年7月11日 「スプリアス規制」※ ² | 住友スリーエム(株) 多ヶ谷氏(JEAS 技術基準委員) |
| 2013年9月12日 「海外万引調査データ」※ ³ | (株)チェックポイントシステムジャパン 高木氏 |
| 2013年11月19日 「技術的課題に関する現状調査」 | IDEC システムズ&コントロールズ(株) 辻氏
(JEAS 技術基準委員) |

この勉強会にて発表いただきました資料については、JEAS 会員専用のホームページにて、会員各社と情報共有し、さらなる業界の発展につながるようにしています。

【資料の一例】

※ 1



顔認証のアラーム時サンプル

※ 2



※ 3



第2回生体電磁波環境に関するセミナー 「万引防止システム（EAS 機器）などと生体電磁波干渉」

2月12日（水）に技術基準委員会主催の「第2回生体電磁環境に関するセミナー」が高千穂交易(株)1階セミナー会場で開催されました。第1回に引き続き講師を担当された首都大学東京大学院理工学研究科電気電子工学教授多氣昌生先生には、参加者から、EASやRFID機器の電界、磁界、電磁界の評価方法等について、多くの質問が寄せられました。多氣昌生先生はそれらの質問に対しわかりやすく説明され、とても好評でした。当協会としては、今後も継続的に同セミナーを開催したいと考えております。なお、当日の配布資料は会員用ページでダウンロードできます。



業界で活躍する女性のご紹介

高千穂交易株式会社セキュリティ事業部
カスタマサポートチーム MSR 担当 野口祥子さん

経歴 2002年 高千穂交易(株)入社、営業事務担当／2004年 MSR チーム（機器運用サポート、コンサルティング業務）に異動／2010年 米国研修、Tyco Fire & Security 社にてトレーニング受講／2011年 結婚／2012年 第一子出産／2013年5月 職場復帰、現在に至る

現在の仕事内容 機器導入後のアフターフォロー、防犯全般に関するコンサルティング業務。より良い機器運用をしていただくためのサポートをしています。

仕事の大変さとやりがい 小売業界の店舗環境は日々変化しており、それに対応した機器やオペレーションを提案していくのは大変です。しかし、お客様に「機器を使って万引被害が減った、不明ロスが減った」というお声を頂いたときは一番やりがいを感じます。

業界に対する未来への提言 時代の変化を先取りするような機器やオペレーションの開発、提案を行っていくことが必要。店舗スタッフ様が安心して接客や店舗作りに取り組める環境を提供できれば、社会貢献の幅は更に広がると思います。

他の女性社員や若手社員 女性ならではのコミュニケーション力を活かしながら目標を達成することはとても充実感があります。そして、職場復帰した私を会社もお客様も期待してくださるので感謝しています。だからこそ、家庭も大切にできる。私自身も働く女性を応援していきたいです。



万引きさせない TOKYO キャンペーンオープニングセレモニーにて 2013年7月22日

万引防止システムの業界としては、事業の対象が小売業等の接客業であり、その小売業を取り巻く地域社会であることを考えると、女性目線が強力な力を発揮する場面が多くあると考えることができます。その場面を顕在化しながら女性の社会進出の促進と協会の持続的な発展のため活躍する方々の紹介を行います。つきましては、万引対策等の防犯活動の現場または支援活動の中で活躍されている女性を紹介いただきたく、お願い致します。

日本万引防止システム協会 総務委員会

「万引防止年間チャート」と「盗品のネット処分に関する調査」

警備新報 2月5日号より

<http://www.jeas.gr.jp/pdf/20140205.pdf>

1月27日(月)に開催された全国万引犯罪防止機構の臨時総会の中で、当協会が制作に協力した「万引防止年間チャート」の発表会がありました。企業・業界の垣根を越えて、このような年間の対策表が完成したことは感嘆すべきことです。なお、最新のチャートは会員用ページでダウンロードできます。「警備新報 2月5日(水)の記事」でこの内容が紹介されています。

なお、この号では同機構が調査した「盗品のネット処分に関する調査」結果についても掲載されています。こんにち万引が起きる一つの背景としてネットでの盗品処分市場の問題があり、何らかの対応が必要になっています。

新規賛助会員加盟企業のご紹介

今期より、新規に当協会へ加盟いただきました企業様をご紹介します。



株式会社エイジス

RS企画開発本部 米山英志様

弊社は1978年に日本で初めての実地棚卸代行サービス業として創業し、現在では取引小売業数2000社、年間延べサービス実施数140,000店舗と、国内シェア No.1 の棚卸サービス会社となりました。企業にとって非常に重要な役目を担う実地棚卸を、正確かつ効率良く実施し、スピーディに報告することが弊社の使命と考えております。この度、新規で本協会に参加させていただきましたので小売業の更なる不明ロスの削減に尽力していきたいと思っております。

会員専用ホームページについて

日本万引防止システム協会の会員向けに専用のホームページを開設しました。

会員専用ページ：<http://www.jeas.gr.jp/user/> (ID とパスワードが必要です)

この会員専用ページでは、一般に公開されていない、万引に関する詳細データや、具体的な対策事例を網羅したデータ・情報が数多く掲載されており、今後も随時最新情報を追加・更新していく予定です。



万引防止システム ご相談窓口について

日本万引防止システム協会では、EAS 機器全般に関するご相談の窓口を開設しております。

ご相談窓口では、皆様からの EAS 機器に関するご質問、ご相談、苦情などをお受けしております。

ご連絡先は、下記の日本万引防止システム協会 事務局宛となります。

【ご相談窓口】

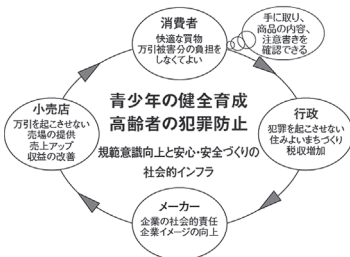
日本万引防止システム協会 事務局

住所：〒160-0004 東京都新宿区四谷1-2-8 中村ビル 4F

電話：03-3355-2322 ファックス：03-3355-2344

E-mail: info@jeas.gr.jp ホームページ：<http://www.jeas.gr.jp/>

ソースタギングの役割
万引犯罪を起こさない社会をつくる重要なソリューションです



4 画期的なソースタギング

一般社団法人全国信用金庫協会発行の「monthly 信用金庫」11月号に万引防止の記事が掲載されました。その中で「ソースタギングに関する内容」が写真付きで紹介されました。

<http://www.manboukikou.jp/pdf/topic160.pdf>

EASにより万引を顕在化させる、ロス削減を図るという新しい手法は、欧米の経営者にとって極めて合理的で有効な経営改善手段として認知され、インフラ整備が進んだ。さらなる有効活用と効率化を進めるために、管理タグを商品の製造や梱包、または物流段階で商品に装着・内蔵させるソースタギングという仕組みがCD/DVD/ゲームソフト、ホームセンター用品、家電品、医薬品、化粧品、衣料品等で1990年代から導入が進み、小売業のみならず製・配・販が一体となって、流通ロスが飛躍的に改善した。現在、米国では管理タグが装着されている



写真提供：日本万引防止システム協会 ソースタギング推進委員会

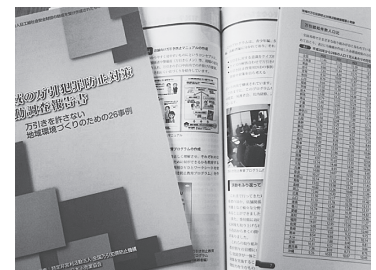
商品の4割以上がソースタギングされたものである。店舗規模の拡大や取り扱いアイテムの増加に伴い、店舗でのタグ装着は時間的にもコスト的にも負担が増大している。ソースタギングは、万引防止とオープン陳列による売上の増加に貢献するとともに、来店客の快適なショッピング環境をつくり出す社会のインフラになる。海外では既に多くのメーカーがソースタギングを実践している。それはオープン陳列による売上の増加などの効果が出るからである。多くの商品にタグが内蔵されるようになり、これが日本でも一般化すれば、万引犯は外見からタグづけの有無を確認できなくなり、出来心的な万引犯罪を大幅に削減できる。さらに、店ではタグづけ作業が軽減されることで、接客や品出し、清掃など顧客満足度を高める作業に時間を使えるようになる。また万引によるロスが低減された分を、値引きや商品開発、店内改装に使うこともできるようになる。つまり、ソースタギングは万引犯罪を減らし、地域社会の健全化に貢献する。

「地域の万引犯罪防止対策調査報告」

NPO 法人 全国万引犯罪防止機構制作の「地域の万引犯罪防止対策調査報告」の13ページに当協会が関係団体として紹介されました。

この冊子は5000部制作され全国官民の万引防止対策の関係部門や団体に配布されました。全国から感想が寄せられておりますので、一部を紹介致します。

- ・大きな団体から個人の活動まで紹介されているのが素晴らしい。歌集で例えると万葉集のようです。自分のブログで紹介していいですか。
- ・県下の主要な警察署に配布し、今後の活動の参考にしてもらう予定です。
- ・うちの市では、万引防止協議会を設立する予定なので、参考にさせていただきます。
- ・各地域で研修会が頻繁に行われているのですね。自分のところでも実施したい。
- ・イトーヨーカドーさんが不明ロスを半分にした対策例が参考になった。
- ・岩手県事例にある更生中の少年達を書いた「講話を聴いて考えたこと」を読んで、もっと早い段階での万引防止教育の必要性を感じた。
- ・認知症の方をサポートしている地域包括支援センターの存在をはじめて知った。そういう方々がいると有難い。(スーパーの店長さんより)
- ・島根県のドラッグストアや書店の大量窃盗団対策をもっと詳しく聞かせてほしい。
- ・都道府県別の人口1万人あたりの万引検挙数の推移を見ると、神奈川県が著しく改善されている。その理由は？
- ・うちの団体の加盟企業は150社・店舗数は約3,000です。店舗の方々に見てもらいたい内容なので、会員専用のサイトにアップさせてほしい。
- ・成人、特に高齢者の万引実態が不明。青少年調査のように継続的な調査が必要。



全国万引犯罪防止機構ホームページ：<http://www.manboukikou.jp/>

日本万引防止システム協会のご案内

日本万引防止システム協会は、EAS 機器等の万引防止システムを製造・販売する企業の業界団体であり、流通業界の健全な経営、また青少年の非行防止という産業的・社会的役割を果たすべく、行政機関、関連業界団体とともに連携をとり活動しています。

■目的

本会は、万引防止システムの産業的、社会的な役割を果たすために、万引防止システムの円滑な普及・発展に資する制度・政策・計画等の建議と実行、行政機関・関連業界団体あるいは生活者等の間での認識向上、相互の間の調整、万引防止システムに関する内外の情報収集と提供を行い、業界の健全な発展と安全で豊かな国民生活に寄与することを目的とする。

■会員の種別

(1) 正会員

本会の目的に賛同して入会した次の企業および団体とする。

- ・万引防止システム製造ないし販売している企業および団体
- ・今後、万引防止システムを販売ないし提供しようとする企業および団体
- ・万引防止に関連するサービスを提供する業界(警備業等)や関連業界(防犯カメラ設備等)に属する企業など
- ・万引防止システムを販売ないし提供する企業に対し商品や部品の供給事業を行う企業および団体

(2) 賛助会員

本会の事業を賛助するために入会した次の企業および団体とする。

- ・小売業に商品 供給しているメーカーおよび 物流企業
- ・小売業にサービスを供給している企業および団体

(3) 特別会員

本会の目的に賛同し、協力をする団体会員。

■会費（平成23年 6 月13日改訂）

会員ランク		年間売上金額	年会費
正会員	1	40億円以上	300千円
	2	20億円以上、40億円未満	250千円
	3	10億円以上、20億円未満	200千円
	4	5 億円以上、10億円未満	150千円
	5	3 億円以上、5 億円未満	110千円
	6	1 億円以上、3 億円未満	95千円
	7	1 億円未満	80千円
賛助会員			30千円

基本は万引防止システム関連の年間売上金額に応じた年間会費となります。

新規入会企業および団体を募っています。

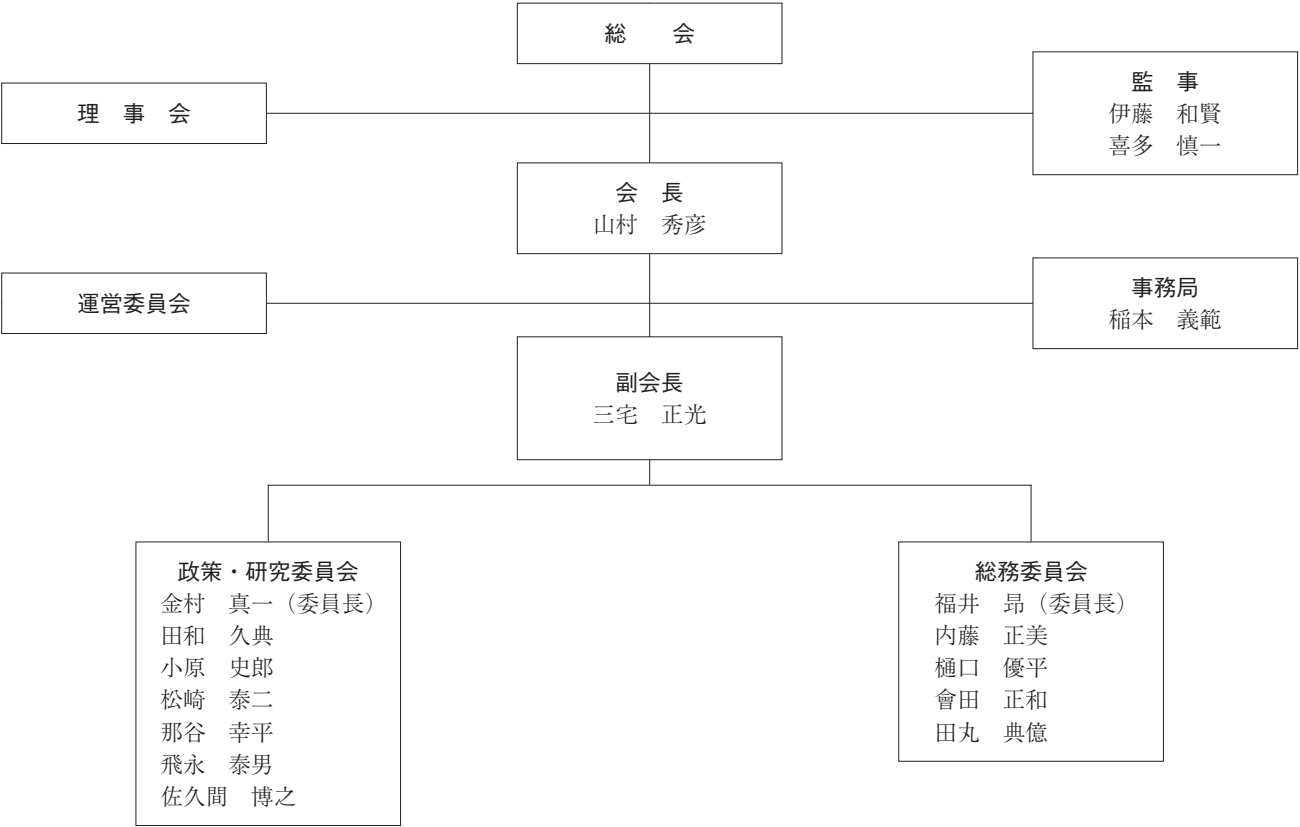
◎万引防止システムを製造ないし販売している企業の皆様

◎万引防止対策を担当している警備業や防犯カメラ設備に属する企業の皆様
入会に関するお問い合わせは JEAS 会員企業または事務局までお願いします。

平成 26 年度 日本万引防止システム協会 役職一覧

	No	組 織	社名・団体名	役職名	氏名
理 事	1	会長	高千穂交易(株)	相談役	山村 秀彦
	2	副会長	(株)三宅	代表取締役社長	三宅 正光
	3	政策・研究委員会	(株)チェックポイント システムジャパン	営業本部長	希代 清輔
	4	政策・研究委員会	ACTUNI (株)	代表取締役社長	小原 史郎
	5	政策・研究委員会	IDEC システムズ& コントロールズ(株)	取締役 セキュリティ事業部部長	田和 久典
	6	政策・研究委員会	住友スリーエム(株)	トラフィックセーフティ・セキュリティ事業部 事業部長	飯田 裕一
	7	政策・研究委員会	(株)ジーネット	セキュリティシステム部マネージャー	那谷 幸平
	8	政策・研究委員会	(株)店舗プランニング	代表取締役	飛永 泰男
	9	総務委員会	(株) S-Cube	顧問	福井 昂
	10	総務委員会	西武産業(株)	取締役営業部長	樋口 優平
	11	総務委員会	チェスコムアドバンス(株)	常務取締役	内藤 正美
	12	総務委員会	タカヤ(株)	事業開発本部 R F 事業部 営業部 S S 担当マネージャー	田丸 典億
監 事		監 事	松尾産業(株)	顧問	伊藤 和賢
		監 事	ユニパルス(株)	営業本部ロジスティックス営業部	喜多 慎一

日本万引防止システム協会組織図



会 員 名 簿

【正会員】

企業・団体名

アイアンドティテック(株)

IDECシステムズ&コントロールズ(株)

ACTUNI(株)

(株)S-Cube

エム・ケー・パビック(株)

(株)岡村製作所

(株)キャトルプラン

九州日本電気ソフトウェア(株)

(株)コージン

国際警備(株)

コミー(株)

(株)ジーネット

シグマ(株)

住友スリーエム(株)

企業・団体名

西武産業(株)

セコム(株)

セフトHD(株)

高千穂交易(株)

タカヤ(株)

チェスコムアドバンス(株)

(株)チェックポイントシステムジャパン

(株)店舗プランニング

(株)トスカバノック

松尾産業(株)

ユニチカ(株)

(株)三宅

ユニパルス(株)

計27社

【賛助会員】

企業・団体名

株式会社エイジス

【特別会員】

企業・団体名

公益社団法人日本防犯設備協会

一般社団法人日本自動認識システム協会

一般社団法人全国警備業協会

NPO 法人 全国万引犯罪防止機構

タグ&パック事務局

50音順（平成26年1月23日現在）

日本万引防止システム協会 会報 第21号

発行日：平成26年2月21日

発行人：山村 秀彦

発行：日本万引防止システム協会 事務局

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-2-8

TEL 03-3355-2322 FAX 03-3355-2344